

さぬきの健康と元気をサポートする高松日赤だより

 日本赤十字社 高松赤十字病院  
Japanese Red Cross Society

# なんが dekkyonna でっきよんな

**VOL. 27**  
SUMMER 2013

[NISSEKI VOICE]

**院長新年度のご挨拶**

特集 [なんがでっきよんな INTERVIEW]

**新任部長のご挨拶**

[TOPICS]

**看護師による知って得するミニ講座  
建築の最新情報を届ける「建築なう」**



# NISSEKI VOICE

日赤から  
いまお伝えしたいコトを  
このヒトがお届けます！

高松赤十字病院 院長  
笠木 寛治

## 「高松市民・香川県民に愛される高松赤十字病院をめざして」

**高** 松赤十字病院の紹介をさせていただき、まず赤十字について少し知っていただきたく思います。国際赤十字設立にもっとも貢献したのは、スイス人の実業家アンリー・デュナン氏で、それは明治維新直前の頃。日本に国際赤十字の思想を持ちこもうとしたのは、佐野常民氏で、それは明治10年の西南の役の頃です。「傷ついた兵士は西郷軍であろうが政府軍であろうが、一人の人間である。救わなければならない」という理念のもとに、敵味方の区別なく、兵士を救護する活動が認められ、それが博愛社、日本赤十字社へと発展していきます。その後全国で赤十字病院が設立されはじめ、現在92の病院も6番目に古い病院として、明治40年に設置されました。

### 災

害救護は日本赤十字社のもっとも重要な活動のうちの一つです。東日本大震災の折には、ただちに救護班を編成し、震災の4時間後に15人の隊員が5台の車に乗り込み現地へ向けて出発しました。今までに13の救護班が編成され、日本赤十字社香川県支部として約137人の職員が現地に派遣されました。当院は災禍に対しては救護・救援体制を確保しており、今後予想される南海トラフ地震などの有事の際には、医療人としていつでも出動でき

るような態勢を整えております。

### 高

松赤十字病院の理念とは赤十字精神「人道、博愛」の実践であり、①赤十字精神に基づき、地域の皆様に信頼され、安全で満足していただける医療を提供すること②質の高い医療を実践するために、資質の高い医療人を育成することを目標に、職員一同職務に励んでおります。

### 最

近の医療を取り巻く環境は大きく変化しています。医師が患者さんに多くを語らず、十分な説明をせずに治療を行っていたバターンリズムの時代は終わり、今は医師が患者さんに病気についてのすべてを語り、お互いの合意のもとで治療法を選択し、患者さんが病気に打ち勝つのを、医師や看護師やその他の関連医療スタッフがチームとして援助するという医療が行われるようになりました。本院では症例カンファランスなどを通して意見を交換し、レベルの高い、しかも患者さんに親切的な医療を遂行できるように努めております。

### 近

年、病診連携として医療機能分化が進み、一施設だけで医療を完結するのではなく、一地域内の医療機関が役割を分担し、お互いに協力してこうという考えであります。通常の外来治療で対応できない患者さんは、診療所医師や開業医がかりつけ医として診療し、救急医療と専門

医療を要する患者さんは、本院のような急性期病院が受け持つ医療機能分化は大事なことだと思えます。本院も地域医療室を通して、他の医療機関との連携強化を行っていますので、市民、県民の皆様および関係各位はご理解、ご協力、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

### 皆

様ご存じのように、中央診療棟(仮称)の建築工事が昨年11月より進行中であり、これについては別項で説明があるので、ここでは詳細は省略しますが、幸いこの2年間は黒字経営が続いております。今後とも健全な経営基盤の確立をめざしたいと思っております。

### で

きるだけ高松市民や香川県民の皆様が高松赤十字病院に期待していることは、職員一人一人が優れた医療人であることだと思っております。それは単に学問的、医療技術的に優れているだけでなく、患者さんに対して常に優しい心をもって接し、患者の皆様を安心させるような、そのような豊かな人間性を持った医療人であることだと思っております。今後とも患者さんから愛される病院になることを目指して努力していきたいと思っております。ご指導、ご支援のほどお願い申し上げます。

**PROFILE**

笠木 寛治(かさぎ かんじ)  
昭和46年 京都大学医学部卒

- ・日本核医学会認定医
- ・日本医学放射線学会認定放射線科専門医
- ・日本甲状腺学会専門医
- ・日本内分沁学会指導医

この春から新たに日赤病院の舵取りを任された二人の部長をご紹介します。  
ほとぼしる日赤愛と飽くなき探究心でこれからの日赤をリードします！

循環器内科部長  
末澤 知聡



PROFILE

末澤 知聡(すえざわ ちさと)  
平成3年 島根医科大学医学科卒

- ・日本循環器学会・日本内科学会
- ・日本内科学会認定医
- ・日本心血管インターベンション治療学会
- ・日本循環器学会専門医
- ・日本糖尿病学会・日本不整脈学会
- ・日本心血管インターベンション治療学会認定医・専門医
- ・日本心臓リハビリテーション学会
- ・植込み型除細動器/ペースングによる心不全治療研修履修

このたび第3循環器内科部長を拝命いたしました末澤です。平成13年春に赴任してからはやいもので12年たちました。赴任時は循環器内科は4人体制であり心臓血管外科もなく隣の県立中央病院や岡山に手術症例を搬送していました。その後心臓血管外科がたちあがり循環器内科も5人、そして現在は6人体制となっています。

4人体制のころは循環器内科の中心的な治療である冠動脈の狭窄や閉塞部位に対する風船治療・ステント留置術などのカテーテル手術(PCI)は年間100症例でしたが昨年度は約200症例に増えています。当科では当初より確実に虚血を証明し適応を判断しているといえること、さらにその上で現在の治療方針が患者さんの予後改善につながっているということを証明していくこと、この二つをきちんと説明できることが最適な医療をおこなっているといえると考えています。今後もやみくもに件数を増やすことなく外来で心筋の血流が足りているかどうかの検査(心筋シンチ)やカテーテル検査中の狭窄度判定(FFR)で適応を判断し適切な選択をするという現在の当科のスタンスを継続していきたいと思えます。

一方、今後高齢化とともに増加するであろう心不全の治療が循環器内科の大きな課題となります。心臓のポンプの力が低下し心臓が送り出す血液量が少なくなることにより呼吸困難や全身倦怠感などの症状が現れ、日常生活が困難になる状態が心不全です。その原因には心臓の弁の異常、心筋変性による心筋症、そして冠動脈の狭窄や閉塞による虚血性心疾患などがあり、それぞれの原因に対するしっかりとした評価と治療(内服、手術)が必要です。その上で心不全患者さんの4割に睡眠時無呼吸を合併していることがあるため検査で適応がある場合は、酸素療法(HOT導入やASV導入)を積極的に行っています。またポンプの力は低下しているものの心臓の動きのバランスをよくすることで予後を改善させる両心室ペースング療法(心臓再同期療法CRT)についても2007年に認定施設の資格を取得しました。この

特殊なペースメーカを植え込むことのできる認定施設は現在県下に当院を含め3病院しかなく、これは病院の設備、手術および検査件数、スタッフの資格などの様々な条件がそろって初めて取得できるもので、認定施設でしか治療をおこなえません。また実際心不全の患者さんだれにでもおこなえるわけでもなく適応があります。患者さん個々の状態を把握し、ひとりひとりにあった治療を検討していきたいと考えています。

更に心大血管疾患リハビリテーション施設基準Iを取得し、2008年4月より心臓リハビリテーションを開始しています。冠動脈疾患のみならず慢性心不全に対する心臓リハビリテーションの有効性が報告されています。当院では入院患者さんに対して理学療法士による運動療法のみならず、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師など多職種がそれぞれの立場から指導する心臓リハビリテーションをおこなっています。ひとりの患者さんいろいろな職種が関われば関わるほどその人の再入院する確率が下がることは報告されています。在院日数が短縮し入院中に十分な時間をかけられないこともあるため外来で継続して心臓リハビリテーションを行えるようにもしています。これらをあわせて総合的に開心術を県下で一番多く手がけている心臓血管外科とも連携をとりつつ心不全の治療に取り組んでいます。

心疾患に対する手術を含めた対処法は進歩を遂げていて、これからは新たな治療法や治療薬が誕生すると思われれます。来年には中央診療棟が完成しカテーテル室も増え、最新の機器がはいり私たち医師もさらに勉強しなければと思っています。当院のスタッフは非常に協力的で熱心でありそれは心臓リハビリテーションを立ち上げる際にチーム医療の重要性とともに再認識しました。これからはやはり医師個人だけではなくチームによる医療が中心になってくると思います。当院にはこのような財産がありこれからも高松赤十字病院のよいところを最大限アピールして患者さんに還元できたらと考えています。よろしくお願ひします。



歯科口腔外科部長  
米本 嘉憲

平成25年4月1日付けで歯科口腔外科部長を拝命しました米本です。

私は徳島県徳島市に生まれ、高校を卒業するまでを同市で過ごしました。その後岡山大学、同大学院へ進学し、大学病院での勤務の後、平成8年7月、当院に歯科口腔外科が新設された際に赴任いたしました。

大学院生時代に岡山赤十字病院で診療する機会があり、臨床の最前線でスタッフ全員が協力して働く赤十字病院の魅力を肌で感じており、また徳島県民の私にとって高松は、子供のころから何度も訪れている(主に三越へ)憧れの街でありましたので、当院から岡山大学口腔外科学第1講座へ歯科医師派遣の依頼があった際には一番に手を挙げさせていただきました。

な有病者の観血的歯科処置については処置時の出血などへの対応、処置後の経過観察の必要性などを考えますと、入院施設があり、口腔外科の専門医のいる病院歯科口腔外科が対応していくべきと考えております。このように入院下で抜歯などの歯科処置を行う患者様は年々増加傾向にあります。

上記のような取り扱う疾患の内容から、当科はかかりつけの医療機関からのご紹介状をお持ちになる患者様が大変多い診療科となっております。当科を受診される際には、かかりつけ医療機関へまずはお相談いただき、ご紹介状をお持ちになられることをお勧めいたします。

地域医療機関、院内他科との連携を重視して

最近、周術期口腔機能管理という分野が目まぐるしく注目を集めています。これは、がん患者や心臓病患者などの全身麻酔手術や放射線治療、抗がん剤治療の前後に歯科で口腔機能管理(口腔内の診査、口腔衛生指導、歯石の除去、必要なら抜歯など)を行うことで、術後肺炎、感染性心内膜炎の予防、口内炎などの合併症を軽減するというものです。これによって、患者様のQOL(生活の質)や治療成績の向上、さらに医療費の削減にも寄与できると考えられています。当科でもこの分野を充実させていくことが必要と考え、昨年度より岡山大学口腔外科学第1講座より歯科医師を派遣していただき、本年度は妹尾医師が精力的に診療にあたっています。

以上の診療内容は入院施設、中央手術室を有し、他科医師、看護師、薬剤師をはじめとする充実した医療スタッフをもつ病院歯科口腔外科の地域医療における使命であると考えています。今後も地域医療機関、院内他科との連携を重視し、地域住民の健康のための価値ある診療科であるよう努めていきたいと考えております。

歯科口腔外科とは

当科は口腔外科診療と有病者の観血的歯科診療(主に抜歯)を主体とした診療を行っております。

口腔外科診療とは口腔に関連して発生する疾患を主として手術を用いて治療を行う診療であります。歯科といいますと、「むし歯」と「歯周病」というイメージであろうと思いますが、当科においてはこれらの疾患の治療は行っておらず、いわゆる一般歯科診療については、かかりつけ歯科医へ診療をお願いしております。口腔にも腫瘍(できもの)、嚢胞(膿のふくら)、外傷(顔の骨の骨折、舌や唇などの傷)、炎症(むし歯や歯周病が重症化し顔や首が腫れてくる)、埋伏智歯(顎の骨の中に深く埋まった親(オヤ)不知(シラズ))など様々な病気が生じ、このような病気については開業歯科医院ではなかなか治療が困難であります。これらの病気に対応するのが口腔外科です。

有病者とは、心臓のご病気などで血が止まりにくいお薬を服用されていたり、喘息や糖尿病、薬剤アレルギーなどのご病気があったりして、抜歯などの歯科処置において注意を要する患者様のことです。このよう

PROFILE  
米本 嘉憲(よねもと よしのり)  
平成4年 岡山大学歯学部卒

- ・日本口腔外科学会 専門医・代議員
- ・日本小児口腔外科学会 認定医・指導医・評議員
- ・日本歯科医療福祉学会 評議員・理事
- ・西日本臨床小児口腔外科学会 評議員
- ・歯科医師臨床研修指導歯科医
- ・岡山大学歯学部臨床准教授

■ 建築の最新状況を届ける **建築なう**

私がお伝えします。

「なんがでっきょんな」、  
病院内でしばしば耳にします。



いま、平面駐車場に中央診療棟(仮称)を建築しています。  
中央診療棟は、レントゲンなどの放射線検査、血液や尿などの検体検査、心電図などの生理検査、胃カメラなどの内視鏡検査部門を集約、救急部門を併せて配置し免震構造を採用することで災害時など緊急時に止まらない検査体制と救急体制の構築を実現します。  
現在、免震装置の設置を行っています。免震構造とすることで、近い将来に発生が予測される「南海地震」の揺れに耐え、診療機能を維持することができます。



中央診療棟 完成予定図



地震の揺れによる倒壊を防ぐ免震装置

ココがポイント!!

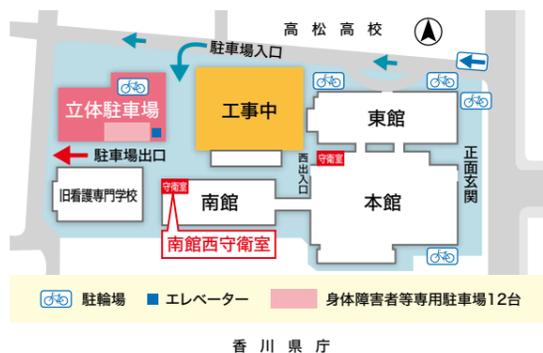
建築推進係長 榎茶

建築概要

- 完成予定 平成26年3月
- 建築規模 地下1階地上5階
- 構造 RC造(鉄筋コンクリート造)(免震構造)、一部S造(鉄骨造)
- 建築物の高さ 22.40m
- 建築面積 1,806.54㎡
- 延床面積 7,631.57㎡

工事期間中の  
駐車場について

建築工事に伴う院内駐車場の混雑時には、香川県番町地下駐車場(高松高等学校地下)もご利用いただけます。院内駐車場ご利用の場合と同様の割引がありますので、受診科外来受付にお尋ねください。



香川県庁

# 看護師による知って得するミニ講座

～地域医療を支える看護師たちのアクション～

私たち看護師は、地域の皆さんとコミュニケーションを深め、地域から身近な存在として認識してもらうことでより良質な看護を提供できます。  
ただ普段私たちが接するのは院内の患者さんとどまっています。  
そこで私たち看護師は「院内だけで完結する看護」ではなく、「地域の人々に開かれた看護を提供したい」と動き出したのです!!  
この講座では現役の看護師が健康増進、疾病の予防、療養生活の進め方や留意事項について、丁寧に講義します。  
「知って得する」というネーミングにもあるように、地域の皆さんの生活に役立つ『とっておきの情報』を提供していますので、是非見に来てくださいね☆



- 日時 毎月 第3水曜日・木曜日 11:30～12:00
- 場所 本館1階患者図書室
- 受講方法 受講料無料、予約不要 当日どなたでも参加できます。
- 講師 当院の看護師が担当します。



[ 今後の予定 ]

2013年

- 8月 災害時の対応
- 9月 骨粗しょう症について
- 10月 糖尿病について②
- 11月 心臓カテーテルってどんなもの?
- 12月 高齢者シリーズ① ～自宅でもできる転倒予防～

2014年

- 1月 高齢者シリーズ② ～認知症ケア～
- 2月 高齢者シリーズ③ ～自宅で簡単にできる体操～
- 3月 災害時に知って役立つ技術 ～風呂敷リュック・ホットタオル・リラクゼーション～
- 4月 手術後の疼痛コントロールと早期離床
- 5月 大切な家族が倒れたら! (BLS)
- 6月 おむつの選択について



■ 27号の表紙: 平成25年度 新採用看護師のみなさん

この写真は平成25年度の新採用看護職員達です。今回は、病院を飛び出し、高松市中央公園の屋外ステージに集合しました。就職してから3か月、先輩ナースの指導のもと入院患者さんのケアにつとめています。まだまだ慣れないことや初めて行うケアも多く、日々緊張感で一杯ですが、明るい笑顔を絶やさず、毎日頑張っています。

看護職員は香川県の他、全国各地から当院に就職しています。出身校は様々ですが、日々学び、成長を重ねながら、当院のより良い看護のため力を発揮してくれています。今年度の新採用看護職員達も自分たちの目標ややりがいを見つけながら成長し、高松赤十字病院を支える大きな力になっていって欲しいと思います。

(Cover & P1~P5) Photo by Shigenobu Nabesaka (Sun Studio), Art Direction by Motofumi Suzuki (Datt Graphics)

# 外来診療担当医師表

※異動等により変更になる場合がありますので、各科外来にお問い合わせ下さい。 H25.7.1現在

科目	曜日	月	火	水	木	金	
整形外科	AM	三代(新患のみ) 西岡(関節外来) 鹿島	西岡(新患のみ) 三代(脊髄外来) 岩瀬	小坂(新患のみ) 三橋・岩瀬	三橋(新患のみ) 西岡・小坂 笠井(手の外科・紹介のみ)	鹿島(新患のみ) 三橋(関節外来) 三代	
	PM	手術		乳児股関節健診(第1・第3のみ) 手術	手術		
脳神経外科	AM	香月 香川(脊推・一般)	手術	香川(脳腫瘍・一般) 井	香川 香月(顔面けいれん・一般)	井(脳卒中・一般)	
	PM	検査・処置		検査	検査・処置	手術	
心臓血管外科	AM	西村(予約のみ)	手術	西村	手術	西村	
	PM	手術		榊原		榊原	
内科	新患外来	AM	大西(1・3・5週) 十河(2・4週)	十河	柴峠	高橋	佐用
		PM	—	—	—	—	—
	呼吸器内科	AM	山本	山本	六車	山本	林
		PM	山本(予約のみ)	六車(予約のみ)	—	林(予約のみ)	真弓(予約のみ)
	循環器内科	AM	外山・多田・末澤	鶴川・黒住・多田	松原・末澤・多田	松原・石原・外山	外山・末澤・松原
	消化器内科	AM	柴峠・松中	宮本・玉置	松中	玉置・出田	小川・石川(哲)
		PM	柴峠・小川・宮本(予約のみ)	荒澤(予約のみ)	石川(哲)・野田(予約のみ)	—	出田・森岡(予約のみ)
	内分泌・代謝内科	AM	佐用	石河	石河・村尾	佐用	笠木・石河
		PM	—	永尾(予約のみ)	永尾(予約のみ)	—	—
	血液内科	AM	—	井出(移植外来)	大西	井出	大西
		PM	—	福本(予約のみ)	—	—	—
	腎臓内科	AM	高橋	—	高橋	—	—
		PM	—	横山(予約のみ)	横山(予約のみ)	—	—
	神経内科	AM	峯	—	—	峯	—
PM		—	—	—	—	—	
消化器・一般	AM	吉谷	廣瀬	西平	石川	森岡	
	PM	—	—	—	三木	—	
呼吸器・一般	AM	吉澤	環	三浦	三浦	監崎	
	PM	吉澤	環(予約のみ)	三浦(予約のみ)	—	吉澤	
小児外科	AM	—	—	—	—	—	
	PM	岩村	—	—	—	—	
乳腺外科	AM	吉澤	環	三浦	三浦	監崎	
	PM	吉澤(乳腺外科)	—	法村	法村(乳腺外科)	吉澤	
皮膚科	AM	池田・徳野・古林(利)	竹原・徳野	池田・竹原・柴崎	池田・木戸・古林(郁)	手術	
	PM	木戸・柴崎	木戸	手術	徳野(フットケア外来) 佐々木・細川(交代制)	池田・竹原	
小児科	AM	幸山・藤井	大原・市原(裕)	坂口・木下	大原・市原(朋)	藤井・坂口	
	PM	大原(神経) 坂口(内分泌) 福留	木下(腎臓) 藤井(神経) 市原(朋)	幸山(未熟児健診) 市原(朋)(内分泌) 市原(裕)	幸山(1ヶ月健診) 寺田(1・3・5週) 太田(2・4週) 阿部	阿部・市原(裕)(乳児健診) 福留(アレルギー) 木下	
産婦人科	AM	後藤・野々垣 担当医(新患のみ)	後藤・神余	小林・野々垣	高倉・森	松原・小林	
	PM	松原	—	神余	—	森	
眼科	AM	齋藤(了) 担当医	齋藤(あ)(紹介・予約患者のみ) 担当医(紹介・予約患者のみ)	齋藤(了) 担当医	齋藤(了) 齋藤(あ)	齋藤(あ)(紹介・予約患者のみ) 担当医(紹介・予約患者のみ)	
	PM	光凝固 特殊検査	斜視視外来 光凝固 手術	特殊検査 光凝固	未熟児眼底 特殊検査	斜視視外来 光凝固 手術	
耳鼻いんこう科	AM	担当医(紹介・予約患者のみ)	森・菰刈・眞田	森・菰刈・眞田	森・菰刈・眞田	担当医(紹介・予約患者のみ)	
	PM	手術	検査	検査	検査	手術	
歯科口腔外科	AM	米本・妹尾	米本・妹尾	米本・妹尾	米本・妹尾	米本・妹尾	
麻酔科	AM	担当医	中村	—	松本	土井	
泌尿器科	AM	山中・泉	川西・森	藤原(女性医師)・山本	川西・森	山中・富田	
	PM	山中・山本(アクセス・移植外来) 川西・泉(メンズクリニック)	山中・山本(アクセス・移植外来) 泉(メンズクリニック)	検査	森(排尿機能)	検査	
放射線科		金只・竹治・川崎・岩河・石川・阿部 (CT・MRI・エコー・乳腺・透視・放射線治療IVR、RI) ※各科からの紹介により実施いたします。					

※木曜日の午前中は禁煙外来を行っております。

※皮膚科は完全予約制となっております。

## 外来診療のご案内

### 診療受付時間

平日8:00~11:00、12:00~15:00

### 休診日

土・日・祝日、年末年始(12/29~1/3)  
日本赤十字社創立記念日(5/1)

お問い合わせ **087-831-7101** (代表)



病院敷地内全面禁煙です。  
ご理解とご協力をお願いいたします。

## セカンドオピニオン外来のご案内

詳しくは地域医療室までお問い合わせください。

電話 087-831-8131 (直通)

## 人間ドックのご案内

詳しくは健診科(南8階)までお問い合わせください。

電話 087-831-7101 (内線3852)

■ホームページアドレス

<http://www.takamatsu.jrc.or.jp>

高松赤十字病院

検索

